

問9 倉敷市の日本遺産を盛り上げるために、アイデアがありましたらお聞かせください。

問10 その他、ご意見等がありましたらお聞かせください。

※問9、10について、つながりのある内容の回答をされた方が多いため、合わせて集計しています。

1 情報発信について
観光地の写真と説明という形ではなく、ストーリー仕立てにして観光地を織り込むのが良いかなと思います。 また、倉敷のみを取り上げず、関わりのある場所をちりばめるのもゆかりがある他の地域の方にも興味を持ってもらえるのでは？ 桃太郎と岡山県・北前船とその他の寄港地 北前船と綿花はつながりを持たせられるのでは？
関係するイベントの開催テレビや広報誌などで、掲載放送しないと、忘れる。
1 特集リーフレットを全家庭の配布、その後市外に広報・・・先ず市民に熟知してもらい誇りを持たせる 2 国全体の日本遺産冊子の図書館での貸し出し 3 建造物にはその旨の統一ロゴの設置
知らない物が多いので、もっとPRした方が美観地区には行くが、他の地域には足を運ばない TV、LINE、など、ネットでの配信を多くした方が良いかと
児島と玉島の瀬戸内海の歴史、名所、暮らし・産物・伝統の紹介、アピール
それぞれのストーリーを簡単に分かり易く書いた物があつたらよいと思う。 例えばアニメとか。日本遺産について、倉敷市の日本遺産についてPRが足りない。
倉敷は、「観光地」以外のところにもたくさん歴史の感じられる物が残っていると思うので、それらを繋ぐ話も聞きたい。 昨今は、宗教的な事柄を避ける傾向にある様に感じる事が多いが、倉敷は文化と歴史、そして神社や寺等が深く関わって展開していると思う。 阿智神社と観龍寺が分けられる以前の歴史等も、ぜひ知りたい。
広報で各場所を写真などを入れて紹介し続けてはいかがでしょうか。
全然知らなかったもので、同じように知らない人が多いのではないのでしょうか。ポスターやのぼりを駅や商業施設など人通りの多い所に設置すれば知名度も上がり、盛り上がるきっかけになると思います。
「日本遺産」についてももっと市民に広報(周知)する機会を増やす。 物語を構成する施設等(構成文化財)に、もっともっと「日本遺産」等の看板・案内等に表記したら。
ストーリーを漫画にして、ネット掲載・リーフレット配付
北前船の時代に、下津井節とよく似た民謡が寄港地？あたりにいくつかあると聞いたことがあるので、わかれば紹介。 また、神社にある狛犬で、備前焼の狛犬が北前船によって、各地にもたらされていると聞いたことがある。それもわかれば紹介。 各地の名産品が、北前船によって運ばれ、それが元で運ばれた先でまた違うかたちで名産品ができたものがあれば紹介。 倉敷市の日本遺産に関わった人々の横つながりも紹介。
由加山は神仏習合で、神社は旅の神様として琴平の金刀比羅宮とともに信仰されていたことは異空間の日本遺産にまつわるし、土産物で売られていた真田紐は現在の日本で生産される紐の9割以上が倉敷で生産され、綿花の倉敷物語にあたると思います。プラスチック組板のほとんどは倉敷市で作られています。畳縁もほとんど倉敷市でつくられ、畳表は倉敷市でも沢山作られていました。学生服の原材料となった厚地織物は、かつて帆船の帆に使われていました。帆がいらなくなってシートに代わり、テントや防災シートになっています。これを作るトップメーカーも倉敷市にあります。カメラレンズの原料もたくさん倉敷市で作られています。これらも全国発信すればよいのではと思います。
他市に比べてPRの手段や内容が遅れているので、手に取ってみたいと思えるようなパンフや配布、などの工夫をしてもらいたいです。
倉敷に住んでいても関心がなかったり、知らないことが多いと思います。倉敷広報誌のトップ一面に毎月、写真やエピソードを交えて紹介して欲しいです。 倉敷に住んでいる私達が、地元をもっと知ること、誇りをもってみんなに倉敷を紹介していけると思います。
美観地区の知名度は高いため、YouTubeで宣伝すべきです。岡山は、フルーツがおいしいため YouTubeで宣伝すべきです。 倉敷市の日本遺産を知らない人がいると思うので、もっと広報などで取り上げてほしいです。
芸能人に来て体験散策してもらおう番組にいくつも取り上げてもらう。

テレビでもっと情報発信してはどうか。歴史から入って。
日本遺産としての認識に乏しいので、「広報くらしき」を使って日常的に情報提供をすれば良いと思います。
宣伝だと思えます。SNSを利用して、若者たちに宣伝する方法が良いと思えます。 また、市民の私も勉強不足ですので、偉そうな事は言えません。市民にも宣伝が必要です。 遺産めぐりバスツアーの計画をしてはどうでしょうか？娘が関東へ転勤になり、会社で自己紹介のときに「岡山県倉敷市から来ました」と言いました。社内の反応は「倉敷？」「どこ？」「神戸の西？」「真備の災害？」東日本の方は、「倉敷＝真備災害」しか知らないそうです。娘は、あまりの反応に啞然としました。遺産になるような素敵な文化も、地元として知って、東日本の人たちにも知って欲しいです。娘は、時々、関東の友達を我が家に泊めて、倉敷を堪能してもらっています。
各SNSにCM映像を流せば見る人は多いと思う 岡山弁で紹介してみたり、見る人が「おっ？」となるような見せ方をしてみると良いかも？インパクト大事。
遺産地の一覧地図と概略説明を配布 広報の別冊で多めに知らせるべし。
日本遺産を知らずに訪れたり素通りしたりしていました PRをもっともっと広げたほうが良いと思う 中学 高校などから少しずつ広げてはどうか
若い人たちに興味を持ってもらうために、毎日InstagramとX(旧Twitter)で発信したらいいと思います
市民への広報活動がまず一番だと思います。
市、その他関連団体によるアピールの強化。JC等に働きかけて、メーカータイアップ商品の検討など。
私はJRをよく利用するのですが、時間があるときは、駅の配布物に目を通します。今まで倉敷の日本遺産については全然興味がなかったのですが、大きなポスターや配布物などがあると、手を伸ばすと思います。家では家事に追われて中々興味がわきませんが、電車の待ち時間などにはうってつけです。
日本遺産に成っている(周知徹底)ものを「広報くらしき」ヘチラシとして入れる。 質問にあった先をスタンプラリー方式にして認識してもらうetc
オリジナルグッズやマーケットの開催。磯崎眠亀記念館に行ったことがあります。お二階の展示物が素晴らしく建物も珍しい造りのものでした。案内の方にも親切にいただき、地域に素晴らしい遺産が眠っていたんだなと感じましたが、認知度はいまいちのように思います。ワークショップのスペースもありますし、整備、宣伝して多くの方にイグサ産業や工芸の素晴らしい的があったこと、広めていただきたいです。
広報誌などを使ったこまめな広報活動。観光活動。
観光客に駅などでもっと周知できるパンフレットや掲示があればいい。なし
倉敷市の日本遺産の文化財などを広く、多くの人に知ってもらえるような告知ができればいいと思います。
今回始めて知る内容もあったため、広報くらしき等に取り上げてほしい。今後ともよろしくお願いいたします。
メディアをしっかりと活用してアピールした方がいとおもいます美観地区から児島、玉島の町並みを体感できるツアーを格安でしたらいいとおもいます芸能人の活用
ホームページや広報倉敷、アプリで目につきやすい所に繰り返し掲載する。 御当地キャラクター等をつくり宣伝、グッズ販売を行う。
全くしらなかったのので、広報が足りないのではないかと思います。
時間別、日帰りか宿泊かによって、など、いろんなパターンの観光モデルを作成して駅や市役所、支所、観光地などにリーフレットを置くのはどうでしょうか。 倉敷市には素敵な場所がたくさんあると思います。それを活かして盛り上げてほしいなと思います。
広報にて毎月 特集を実施し深く認識をする
私の周辺では知らない人がほとんどだったので、興味を持てるような魅力的な資料や宣伝が不足してると思われる。また、周遊できるような公共交通機関の充実が必要

<p>インスタやXなどSNSを活用して広報する</p>
<p>各々3つの遺産を、キャッチコピーで宣伝し、それがなんだろうと印象づけるのがいいのでは。文章で書かれても、読むのが面倒で、スルーする。</p>
<p>知名度を上げるために、インフルエンサーの利用</p>
<p>やはり若い人への認知の為にキャラクター作りやポケモンとのコラボなど親しみやすくする必要がある。</p>
<p>SNSなどで市民に宣伝する。</p>
<p>それぞれの日本遺産の構成文化財にフォーカスした1回15分程度の案内(場所・アクセス・文化財の周りで休憩がとれるところ等)番組(芸人や、あまりにも歴史や地誌に無知なタレントやリポーターでは無いまともなMCができる人か、ナレーションで)を作り、地元ケーブルテレビや市の観光施設のモニター画面等で繰り返し流したり、構成文化財ごとの一枚物の案内を作り、案内を纏めると冊子になるようにして認知を高める。そのままにしておく(何もしないでいる)と寂れて過疎化が進んでゆく地方都市は、あらゆる手段や方策を使ってその地方への認知や魅力のアピールを行っていくことが肝要かと思えます。</p>
<p>もっと市民にPRしないと盛り上がりません 市民が知らないのに、他の市民が知る由もないと思う。</p>
<p>見どころをショート動画でまとめてsnsにあげると沢山の人の目に触れそうです。キャッチコピーよく考えられていてよかったです。 もっと沢山の人の目に触れたいです。</p>
<p>市民として知らないことばかりなので盛り上げようがない。市民へのPRがもっと必要。市民は安い料金で利用できるのかしてほしい。</p>
<p>来年倉敷市で開かれるのは、市民に知ってもらえるチャンスである。広報や学校などで、もっと宣伝してほしい。</p>
<p>宣伝するキャラクターを作る</p>
<p>広報くらしき、公民館講座等の充実をお願いします。サービスプレゼントキャンペーンの充実をお願いします。</p>
<p>子どもたち向けにアニメで紹介する</p>
<p>倉敷市民に日本遺産に登録されていることをもっと周知できるように広報をする。 日本遺産フェスティバルに合わせてイベントをして知ってもらえるようにする。</p>
<p>つい先日から、Webメディア「倉敷とことこ」のライターに加わりました。 同サイトでは、これまでに何度か日本遺産を取り上げているようですが、いずれも単発のようです。 令和7年度のフェスに向けて、「ストーリー性をもって」、推進室の活動を紹介できる可能性があると思っています。 興味があればご相談ください。</p>
<p>県外に向けての発信倉敷のいいところをもっと発信していくべき。 県外出身ですが、岡山県外の方は、岡山のことをあまり知らない。晴れの国ということも、こちらに来てから知ったし、他にもプッシュしていくべきことがたくさんあるが、発信力が弱いと思う。</p>
<p>SNSで積極的にPR活動を進めることが大切ではないかと思えます。</p>
<p>倉敷駅でのPR</p>
<p>日本遺産フェスティバル(サミット)について全く知りませんでした。 倉敷市の小、中学校で3つのお話について教えたり、倉敷市のHP等でもっとPRした方が良いと思えます。</p>
<p>観光予定の方が倉敷を検索する際に、ショートムービーなどで印象に残る日本遺産紹介が多数あれば良いと思う。</p>
<p>バラ寿司が大好きです。家庭・店で全く違います。「我が家のバラ寿司」で写真を募集・展示。 バラ寿司を知らない人も増えてると思うから、作って振舞ってくれたら嬉しい。 一緒に作る場も嬉しい。もっともっと発信して欲しい。</p>
<p>わたしも知らない事がたくさんあるので情報を広めてもらえたらと思います。倉敷市にもたくさんの日本遺産があるんだなと思いました。</p>
<p>地元出身の芸能人を使用してTVやYouTubeなどを活用し盛り上げたらと思います。(金銭面の問題等がありますが)</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産についてよく知らないので、短い動画をいくつか作って紹介してほしい。 ・数年前に綿花の種をもらって家で育てたことがあります。初めてだったがうまく育ちました。学校や幼稚園、芸術や被服系の学生さんが育てて共有製作しては？(子どもたちにはいい経験になるだろうが先生の負担になるのは悩ましい) ・文化財施設の無料デイ ・運動会や発表会のテーマで取り組み保護者にも知ってもらう <p>問6必須でなにか選択しないと進めなかったので適当に入力しましたがよくしりません。言葉を知ってるくらいで、どんなものかは聞いたことありません。</p> <p>旅行系ユーチューバーによる発信の活用特にありません。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画の行事等でPRする場を設定し、行事等の場、SNS等でPRする。 ・倉敷市ホームページで検索したら「くらしき日本遺産トリップ」のサイトを閲覧できた。 https://www2.city.kurashiki.okayama.jp/kurashikitrip/ 今まで全く知らなかったのでPRして頂きたい。 倉敷市ホームページの左側に掲示して頂きたい。
<p>○3つの日本遺産を紹介するテレビ番組を制作する ○日本遺産の紹介はこれらの地域に関係が深い高校生がレポーターになる</p>
<p>もっと市民に知ってもらう。</p>
<p>まずは倉敷市民に周知した方がいいと思う。倉敷美観地区も大原美術館、アイビススクエアなどがあり、すばらしい街並みではあるがその街並みの風情を無価値にさせる店がありすぎる。もっと京都みたいに厳しく街並みを保存する取り組みをしてほしい。</p> <p>問6は何も該当しないのに選ばないとアンケートが終われないのはおかしいと思う。</p> <p>わかりやすいパンフレットの交付、Instagram、公式グッズ(お菓子、ステッカーなど)の販売、地元のお店とのコラボ商品、レストランのお料理など、倉敷全体で繋がるようなイベント、商品開発などあれば面白いし、知らない人にも知らせることが出来そうです。</p>
<p>日本遺産のロゴ入りポスターやパンフレットで紹介されていていいと思います。岡山県内のほかの日本遺産もあわせて倉敷から盛り上げて行って欲しい。</p>
<p>駅や商業施設にポスターを貼る</p>
<p>YouTubeやSNSを利用してPRするのが良いのでは。</p>
<p>倉敷市の日本遺産の紹介を広報くらしきやSNSで紹介する どんな日本遺産があるのかマップや冊子を作って市役所や図書館、施設等に置くなどたでも情報を知る事が出来ると思います今まで行った事のある場所や見た事のある物が倉敷市の日本遺産に認定されているのをこのアンケートで知りました 令和7年の日本遺産フェスティバルが楽しみです 倉敷市であることを初めて知ったので、市民に日本遺産フェスティバルを広報したらどうでしょうか？</p>
<p>広報倉敷に見やすく分かりやすく載せて欲しい。現状載っていてもわからない</p>
<p>ユーチューブに動画を投稿する。</p>
<p>市の広報紙で一つずつ特集を組んでその物語を紹介して下さい。そうすればもっと倉敷に興味を持って各地を訪れると思います。桃太郎の話ほど、他のお話は馴染みがないです。</p>
<p>倉敷市の駅近くに住んでいるため、幼い頃より美観地区には良く訪れていた。倉敷市に住んでいても遠方だとなかなか来る事もないのでは。倉敷市民に向けてももちろんだが、今はインスタを見て興味をもって訪れる人が圧倒的に多いのでそこを意識して発信してはどうかと思う。実際の建物や風景とその物語をアニメーションにして外国人が見ても伝わるよう工夫してはどうか。建物自体や物の名称は知っていても、その謂れや伝説、物語までは知らない事が多い。また倉敷市に住んでいるからこそ、あえて調べないのかもしれない。観光で訪れようとする人達の方が、より詳しく知りたいと思うのではないか。コロナも収まり外国人観光客も増えてきている今、美観地区だけでなく下津井や高梁、玉島の辺りまで足を延ばしそれぞれの良さをより知ってもらいたいと思う。インフルエンサーやアニメを活用が良いと思う。</p>
<p>若い人にはあまり興味がない人が多いのではないか。屋台やイベントを通じて盛り上げ周知する必要があると思う。</p>
<p>全国放送のテレビ番組で、取り上げてもらうのはどうでしょう。クイズ番組とか。 イオン倉敷などで、催事場などを使って、パネル展示するのはどうでしょうか。</p>

2 人材育成について

倉敷の未来を担う子ども達に、わがまちの誇るべき歴史や文化、伝統をきっちりと学ぶべき学習の場を学校教育・生涯教育のプログラムとして提供してもらいたい。

バスによる現地研修を企画する

遺産の元になった事柄について発表の場を設ける。

学校の授業でとりあげ、参観日など保護者も一緒に勉強する。

こどもを通じて発信すると親、祖父母などが反応するのではないのでしょうか
学校で自分の家から近い日本遺産を巡るのを長期連休のチャレンジ課題にしてみるとか・・・
ある程度の年齢になるとよほどのことが無い限り、市内の日本遺産に行こうとは思わないと思います。
スタンプラリーをしてその景品が安価な物でなく、多くの方の気を引くものであれば少しは効果があるのではないかと思います。

県外の方と話していると「倉敷市」が岡山県？かなという反応が多々あります。
大和朝廷以前の吉備国の歴史にスポットを当てて岡山県の位置とかを知っていただくことや、歴史家の磯田道史さんの講座を定期的に倉敷市内で催してお話を聞くのも面白いのではないかと思います。

日本遺産に関する講演会などを積極的に企画してください。日本遺産といっても、地元が気にしているだけで、全国的・世界的なPRにはあまり貢献していないような気がします。

高校生に活躍してもらう

市民に向けて啓発活動を市民便りやイベント等でした方がいいと思います。
小学生 中学生 高校生に向けた出前授業もした方がいいと思います。

学校を通して子供達に学ばず機会を設け、ポスターを描いて優秀賞などに、きび団子等を贈る。
若い世代へ周知する事が大切だと思います。

語り部の育成

幼稚園や小学校の郊外学習として参加できたら良い

学生の社会見学などで、これからの世代に伝える。その資料を持ち帰ることで親世代も知る事になる

ほぼ知らなかったのでまずは学校等で周知するようにポスターを作れば良いと思う

学校や公共図書館と連携して「倉敷市の魅力発見！調べる学習コンクール」を復活してみてもいいでしょうか。
やはりこういうものはまず子ども達を盛り上げ、周辺のおとなを巻き込んでいくのがいいように思います。市の担当者の方がマスコミに出たり、学研のよくわかるシリーズを製作して学校に配布したり、市の施設で巡回展をしたり、市民参加劇を上演したり、従来の市の広報活動と比べてとても工夫されていると思います。

小学校の授業に取り入れること。多様化は必要であるが、若い人には日本人としての誇りも大切にしてほしい。先人の知恵や功績を後世に伝え、「古臭い」、「時代が違う」といった否定的な考えが先行しないような教育をお願いしたい。

地元アーティストや作家等、一般の人材を募集して会合を開いたり、もっと幅広い意見や案を集めるべき。大原家と芸術家たちとの交流、柳宗悦ら民芸運動との関わり、大原美術館について。
あと、石井十次氏の功績について、もっとスポットを当てるべき。
これら大原家を取り巻く人間関係は、朝ドラの素材としてぴったりだと思う。

市内の高校では、総合的な学習の時間などで、地域学習をしています。そうしたところへ、アイデア募集を呼びかけ、各高校対抗で、アイデアコンテストなどをしてはどうでしょうか。
また、市内の高校の放送部・吹奏楽部・書道部・美術部などの文化系の部活動に、もりあげるための、ポスター、チラシ、動画などの募集をかけてみてはどうでしょうか。
若い世代にアピールできる効果もあるのではないのでしょうか。

小学校から数か所の施設は見学に行ったようですが、日本遺産として中学校も一緒に勉強の一環で行くのはどうでしょうか。

日本遺産ストーリーを知りませんでした!倉敷のストーリーを広報誌に連載して紹介したり講演会等で知る機会を増やして欲しいです。問6はどれも知らないのですがチェックをしないと終了しないのでチェックを入れました!倉敷のストーリーをまったく知らないので美観地区以外行ったことがありません!選択肢に困りました!

<p>子どもにアピールしてもらおう。 小学校の授業でとりあげる。 自分たちの町、などで。知らないことばかりでした。 何割の人がご存知だったのでしょうか。立派なサイトばかりでした。 活用されますように。</p>
<p>小学校の授業に取り入れては？</p>
<p>有名な群馬県のかるとのようにストーリーを倉敷の小学生に教育の一環として記憶させる。 配布物や 土産物などに短くても添えて あれば良いと思う。 初めて聞くようなことばかりで とても勉強になりました。大勢の人にこのようなきっかけを作って下さい。</p>
<p>3 普及啓発について</p>
<p>瀬戸内倉敷ツーデーマーチのコースに取り入れ見てはどうですか？</p>
<p>カルタを作ったのに全く使用されていない。PRブースにも展示すらされていない。何の為に作ったのかはっきりさせて、今後どう利用していけばいいか検討すべき。目的を持って企画したのだから、結果は検証したうえで今後どう活用するか考えなければならない。検定なんぞやってる場合じゃあない。カルタ会を開催して子供達に知ってもらう機会を作らなければならない。よろしければ新しい企画を提案させていただきます。</p>
<p>広報誌を活用して、定期的(四半期に一度くらい)掲載し、当該現地において、イベントを開催を実施するとともに訪問者には景品をプレゼント(記念になる物)する</p>
<p>遺産巡りのツアー開催はいかがでしょうか？バスとか公共交通機関利用するきっかけにもなり認知度があがると思います。地元ならいつでも行ける感があり近いようで遠い存在です。行ってみよう、知りたいと思うきっかけがあれば身近な遺産になると思います。</p>
<p>マラソン大会やサイクリングイベントなどを開催する。倉敷市の職員にも考古学に詳しい人や古墳マニアはいると思います。そういった人達の知識やアイデアを生かしてはどうでしょうか。</p>
<p>日本遺産を訪れるツアーの実施 日本遺産について学べる講座の開設 日本遺産関連の展示・販売イベント</p>
<p>ウォーキングコースにしたり、見学ツアーなどを組む倉敷市出身なのに、知らないことがまど、たくさんあるんだなあと感じた ガイド付きのツアーがあれば参加したい。</p>
<p>「食」に関するところが弱い気がする 無ければ創作するとか</p>
<p>・各所をめぐるバスツアーまたはスタンプラリー… ありきたりですかね。お土産付きなら行きたいかもしれません。 ・桃太郎の件については、吉備津神社でご祈祷の待ち時間に、待合に流れる由来の動画で見ました。とても印象的に感じたので、例えば市役所などの待ち時間が生じる場所で、紹介動画を流すのはどうでしょう。千鳥など地元の芸能人が紹介すればきっと面白そうですが、コスト的に難しいでしょうか。</p>
<p>ベタですが、スタンプラリー。 思いっくままに、「倉敷市の日本遺産ツアー」とか、ツーデーマーチ的なウォーク企画とか。 あと、幼稚園・保育園で、「倉敷市の日本遺産めぐりえ」をして集めて貼り出すとか。 小学生には毎年冬にある倉敷っ子美術展を倉敷の遺産をテーマにするとか どこかのビルにプロジェクションマッピングで倉敷市の日本遺産を芸術的に紹介するとか ぜひ盛り上げて下さい！</p>
<p>倉敷の日本遺産巡りのバスツアーをして下さい。 一般の方々のお多くは知らないとお思います。知ることによって郷土愛がさらに増し、住み続けたいまち、持続可能なまちくらしが実現します。歴史遺産は人をつくり、まちをつくり、未来をつくれますよ。</p>
<p>日本遺産を学ぶイベントを開催して見たらいいのでは？</p>

<p>倉敷の観光地＝美観地区のイメージしかなく、児島や玉島、真備は観光のイメージがない。 日本遺産を盛り上げていきたいのであれば、海と山の観光資源を使い、海浜公園、観光農園など、観光地として認知されることが良いと思います。倉敷市はイベントが、他の市に比べ圧倒的に少ない、福山の大道芸、神戸のイルミなど県外からも注目される大きなイベントがあってもいいのでは？ ただし美観地区でイベントがあると、周辺の駐車場は入りきれなく、不便さを感じます。市役所から無料バスを出すなどしてほしいし、マスカットスタジアムを使つてのイベントも良いと思います。</p>
<p>日本遺産に関するクイズをだして全問正解者には商品をプレゼント</p>
<p>低学年以下の子どもを対象にした、歴史を完璧に学ばせるような敷居の高さではなく興味のきっかけになるような、家族のレジャーとして楽しめる企画があると参加しやすい</p>
<p>綿花の摘み取り体験 綿花から糸にするまでの工程を体験</p>
<p>知らないことが多いのでまずは市民、県民でバスで巡る＊倉敷市の日本遺産を盛り上げるための＊と、そのままに分かるように募る 又は、自身で巡るマップを広報に記載 ホームページにのせる。</p>
<p>倉敷の日本遺産を巡るツアー、ウォーキング 倉敷の日本遺産をテーマにしたコンサートや演劇舞台 ひとつの街で3つも日本遺産に認定されている所が他にあるでしょうか。 悠久の歴史を音楽や芝居で表現して、倉敷の魅力を世界に発信してほしいです。</p>
<p>スタンプラリーを各場所で開催 縁のある豪華景品付き ソーデーマーチとコラボして縁のある場所散策 成人式でPR</p>
<p>知らない人も多いので、イベントを行なってPRするのが良いと思います。全然知らなかったのも、また調べて行ってみたいです。 そもそも倉敷市民でも知っている人が少ないと思うので、もっと工夫をしたりスタンプラリーなどイベントをやってほしい。</p>
<p>知らないことばかり。学校で教える、遠足等で訪れるのがいいと思います。 アンケートの当選品は送ってほしい。取りに行く物はわかるように記載してほしい。</p>
<p>綿花製品でふるさと納税の返礼品を作成したり、水島臨海鉄道の車輛のシート等の一部にしたりとか臨海鉄道の販売用グッズに取り入れるということはどうでしょうか。今ちょっと郊外に行くとか耕作放棄地らしき田畑が増えていますが、そういう土地に綿花や市の特産の農産物を栽培するというのはどうでしょうか。それこそ、義務教育期間の児童・生徒の校外研修にしたり、高齢者・定年退職者の仕事としてもいいかと。</p>
<p>倉敷市日本遺産のスタンプラリーの実施 小学校の社会科授業や、参観日等で倉敷市の日本遺産を訪れる</p>
<p>八十八ヶ所など、民間信仰の祠が市内のあちこちに残っている。い草で栄えた西阿知地区などかつての倉敷地区の文化を彷彿させるものはたくさんある。民間研究者(自称を含む)をまきこんで、ウォークラリーみたいにコースを作れば倉敷玉島の保存地区をつなぐものになるのでは？小田川合流工事が完成すれば、倉敷大橋は階段が目立つ八幡神社や酒津公園が近いし、トータルでガイドブックが作れそう。 私も含めて倉敷市民が知らなかったり訪れたことのない場所が多いのではないかと感じます。それぞれのストーリーごとに3か月の期間を使って「倉敷の日本遺産訪問キャンペーン」を連続展開してはどうでしょうか？訪問者にはキャンペーン後の抽選や現地でのくじ引きによって景品を渡してもよいと思います。まずは多くの市民が知るための施策が必要だと思います。</p>
<p>「倉敷市日本遺産巡りスタンプラリー」なる企画をしてはどうでしょうか？ 1年間ですべてを巡ったら商品券とか地元の特産品とか地域経済が潤う企画！高齢者には健康寿命を伸ばす一助として、日本遺産などの施設拝観料を割引く制度を設けたらどうでしょうか？</p>
<p>倉敷市の日本遺産の見学ツアーをできるだけ多く行ってください。</p>
<p>倉敷・児島・下津井・玉島等が別個にバラバラになってるようになります。 一体化するためにそれぞれの地域を巡る小さな旅はいかがでしょうか。</p>
<p>令和7年度に倉敷で開催される「日本遺産フェスティバル」に備えてスタンプラリーを行う。</p>
<p>日本遺産を巡るバスツアー。説明案内付き。 ネットを活用して地図&説明や訪れたところはスタンプが押せるとか。</p>

<p>絵葉書やパンフレットなどのグッズを作成する</p>
<p>ストーリーを各国言語絵本や動画にして、発信する。</p>
<p>旧倉敷地域旧玉島地域旧児島地域などに点在する文化財のスタンプラリー企画をしてツーデーマーチの中に組み込むとか、ハートランドウオークに組み込むとかして倉敷市民や県外の方が集まる時を利用して、認知度の低い文化財を似てもらふ機会を増やす取り組みをしてはいかがでしょう。総社市の秦地区では古墳や神社をめぐるスタンプウオークラリーを長年開催されています、私も家族で昨年参加して今年の干支の置物を頂きました若い世代の方に興味をもってもらえる取り組みを考案してインスタグラムで情報を広めてもらうのが一番</p>
<p>日本遺産巡り謎解き</p>
<p>スタンプラリーなどをする事によって興味あるない関係なくまずは少しでも見て触れ合ってもらえるイベントを増やしたらどうでしょうか？倉敷市を盛り上げましょう！ いいところがたくさんあるのもっとPRお願いします。</p>
<p>遺産を巡るツアーやウォーキング大会などをして欲しい また、ツアーは昼飯付きにして、ばら寿司やタコ飯、鮎飯など提供して欲しいです 特になし</p>
<p>倉敷市の日本遺産を巡るガイド付きのバスツアーを実施する。</p>
<p>岡山が今開催しているストーリー仕立てのデジタルスタンプラリーは自分も行ってみたいので参考にしてください</p>
<p>スタンプラリー</p>
<p>日本遺産を映画やMVなどの撮影で使用してもらおう。藤井風さんやNumber.iがMVの撮影で使用した場所が話題になっている。藤井風さんの地元里庄では、訪れたファンが里庄のマスコットを自分用+お土産に買っているようです。岡山では古墳グッズが面白いな～と思いました。コンベックスで開催されたイベントで綿花の種をもらったので植えるのを楽しみにしています。機織り体験などもありました。普段からそういった体験や習い事などしてみたいです。公民館の講座などであってもいいですね。(仕事があると時間があわなくてなかなか難しいですが)</p>
<p>スタンプラリーなど、巡ってみたいと思える催し。 フェスなど、広く宣伝して、できれば有名人を招致すれば、人も集まると思う。7年度に倉敷で開催されるのは、倉敷の良さをアピールできる絶好の機会だと思います。 アイデアを出して、まずは地元の市民に広報して、倉敷市全体で盛り上げていけたらいいと思います。</p>
<p>児島と玉島を一緒にした北前船ツアー 北前船、綿、講座に参加する 綿を植える</p>
<p>綿花倉敷物語は、アイビススクエアのクラボウ記念館とコラボとか、NHKプラタモリでの放送内容をもとに観光案内やスマホアプリを使った徒歩のキャンペーンなど面白そう。なし</p>
<p>スタンプラリー等(デジタルスタンプラリー含)で、行ったことの無い地元民も含め足を運ばせる。 実際、建物はあることは【知っている】けど日本遺産のひとつということは【知らない】ことが今回わかったので。旗やノボリ等で見たことはあっても中々現地にいくことがないので、せつかく【日本遺産】の街に住んでいる人にきてもらう為、スタンプラリーやハッシュタグ等上手く使って盛り上げたいです。</p>
<p>マステ</p>
<p>日本遺産自体の認知度が低く、また倉敷の日本遺産単体では魅力が薄く、集客力がないと思います。企業やアニメ等のコンテンツとの多彩なコラボによる盛り上げを期待します。</p>
<p>もうやっているかもしれませんが、繊維産業の工場見学ツアーや現地を訪れてのフィールドワークは行ってみたいと思います。倉敷市で開催されるイベント(市民会館やマスカット球場などで行われる)とコラボ(グッズ、名称、特典など)してみてもどうでしょうか？日本遺産検定があるのであれば、倉敷の日本遺産の3つをクリアすれば、何点か加算されるとかがあると訪れる人もいいかも？多くの人に知ってもらえることが大切だと思います。知ることで、倉敷っていい街だと実感できるのかなと思いました。</p>
<p>くらしき日本遺産検定用のテキストを作してほしい</p>
<p>選ばれた市民の代表の市会議員でも、この様な取り組みを知らないのでは？ 要は取り組みやイベントを、市政だよりなどで広く知らせる。 まずは、地域の歴史を探訪出来る様に、季節ごとにテーマを絞リバス等で当地を訪れるイベントはどうか？ 子供から大人まで幅広く呼び掛け、お弁当持参で家族単位での参加は有用かと思ひます。</p>

市民対象としたガイドによる説明付きのツアーの開催。あれば、参加してみたいです。
○倉敷イオンで催し物をする。○市内の小中高生に周知し、アイデアを募る。○安芸高田市のように、ネットを活用する。
ウォークラリーの実施。体験すること。海外に向けての発信。
スタンプラリーをして制覇したらマスキングテープのようなちょっとした商品がもらえると嬉しいです
地元だと特にわざわざ調べたり訪れたりする機会が無いので、スタンプラリーや謎解きクイズラリーなど何かイベントがあると楽しめそうだと思います。また、小学校や幼稚園の子どもでも分かるようなパンフレットや絵本を配布すると親子で調べたりする機会ができると思います。
過去に日本遺産を回る、スタンプラリーが有り参加した事があるが、あんなイベントがあれば皆さんの意識が向上するのでは。別段にない。
クラウドファンディングや地元企業の協賛による、比較的安い料金の倉敷市日本遺産ツアーを行い、大手旅行代理店で斡旋する。 意外と地味で積極的に知ろうと思わないことも実際に触れてみると楽しいことがある。 倉敷市には世界が関心を抱けるものが多くあると思う。ふるさと納税の返礼品で、倉敷市旅行チケット(入館料無料券など)を配布すると、観光に来てもらいやすくなる。 スタンプラリーやポケモンGOと連携など
日本遺産についてのイベント開催。できれば食べ物についての事があると良いと思います。開催を楽しみにしています。
旅行会社との提携、ストーリー毎のツアーを開催する、学校の授業に取り入れる(校外学習、遠足など)、市民アンバサダーの任命
かっこいいTシャツ販売
土地を巡るイベントや案内付きウォーキングなどで実際に目でみれる機会を作る。 学校の遠足に組み込んでもらう。そのときにガイド、事前説明を行う。
イベント開催、著名なかたに来てもらう
定期的にイベントなどを開催して身近なものと思えるようにできたらよいと思う
食を生かしたフェスタ
ゆるキャラ 遺産クッキー ネット遺産巡りツアー
倉敷駅又は市役所発着で、倉敷市の日本遺産をバスで巡る日帰りツアーを開催するのはいかがでしょうか。 お昼は地元のお弁当など。 参加費は1,000円くらいで、誰でも参加しやすい方がいいと思います。 3コースあって選べたら楽しいかなと思います。せっかく認定されている日本遺産があるのに、知らない方が多いと思います。 もっともっと前面に出してPRしたらいいのではないのでしょうか？
スタンプラリーをして歴史を知り歴史にちなんだマスキングテープのプレゼントと伝統工芸品のプレゼント企画など
人気のポケットモンスターを使って、若い人から大人まで親しみやすく、コラボレーションして欲しい。 倉敷の日本遺産とポケットモンスターの絵などを飾り、大原美術館 もコラボレーションをしたら、全国から注目されると思います。
スタンプラリーとか、周遊券とかあれば行きたくなるかも。私は全く知らなかったもので、そういうものを作って挑戦してみるのも良いかと思っています。
スタンプラリー
スタンプラリーや周遊謎解きなど、気軽に参加できて歴史も学べるようなイベントを行う
日本遺産めぐりのスタンプラリーで景品もらえたら行ってみたいなーと思います。行ったり見たことある先の選択肢でないが選べなかった。

3つの物語が題材の推理ゲームアプリを作る。スマホやswitchでゲームをしながら倉敷の歴史を知ることができると、子どもから大人まで楽しめると思う。ヒットすれば聖地巡礼も見込める。
桃鉄倉敷の路線図バージョンがあっても楽しそう。

プロジェクションマッピングを活用する。夜の時間。

倉敷市には素晴らしいところが沢山あるので、「倉敷市の日本遺産巡りの旅」の企画を作って、先着か抽選で何名様とか募集したら話題性もあり、多くの人たちに知ってもらうチャンスもできて、さらに盛り上がってよくなるのではないのでしょうか。今年も倉敷市の遺産に行きたいと思っております。よろしく願いいたします。

4 環境整備について

今ある文化財、国指定史跡だけでなく、新たな文化財を国等の指定に加えた上で整備するなど常にハード面を更新していかないとつまらない。

例えば、真備には箭田大塚のほか誇れる古墳群が数多くあるが、未整備のまま埋もれている。一方で岡山市のものばかり整備されておりとても残念しかり。

また、玉島や下津井も古い街並みの建物の整備が遅れている印象がある。

しっかりと国等指定を増やして予算を付けて整備されたい。ソフト事業はハード面の整備があつてのもの。史実、学術に基づいた整備を将来に渡り計画的に続けていただきたい。

昨年、金沢観光に行った際に、金沢城公園に復元された五十間長屋に圧倒され、二の丸御殿の整備計画に思いを馳せ、夢あるひとときを過ごせた。加賀百万石とは比べられないが、最近の倉敷は、現在を見る観光都市ばかりが前面に出て、過去と未来を結ぶ文化都市という印象が薄い。文化財の保存・活用の再考を願う。

- 1、お知らせ掲示板をもっと車道から見えるように大きくする。
- 2、観光地に案内板を掲示する他マップ等を幅広くPRする。

3つのストーリーはあるが、どれも「核」になるもの(施設や物産)がない。開催を機に核になる施設(常設)があればいいと思います

倉敷市管轄の市道等へモニュメント等の設置、ナンバープレートヘデザインなど

ほとんどの遺跡が観光化されていないのもう一度訪れてみたいという気がしない。売店(飲食、郷土品など)、休憩所などを設置すると今より訪れる方が増加するのでは？

3つの日本遺産についての情報や実際に訪れてみる参考とするためのビジターセンター設置。市民向けに広報くらしきでの連載

景観の維持、景観の見直し、エリアの回遊、駐車場割引サービス、観光タクシー、テレビ歴史番組

楯築遺跡の整備

駅や道路の看板で宣伝してほしい

インスタ映えするフォトスポット

5 その他

千葉県佐倉の国立民俗博物館で見た。倉敷市玉島「南浦」が江戸時代末期、北前船寄港地として栄えた。西からの強風を避ける風待ちで、深い入り江に多くの船が集まる。船に積み込むため最盛期には35軒もの造り酒屋が。その名残は現在でも多くみられ、沢山の酒蔵がいまも残る。(ただ、当時の深い入り江はだった海は埋め立てられている。形跡はある)

日本遺産自体が認識されていないので、これ以上予算をかけてPRする必要はない。

また、日本遺産について予算を使うのはやめてほしい。

いいものは、倉敷にいくらかもあるのですが、予算で縛るのは良くなるかもしれない。倉敷しないとしたら、倉敷(美観地区、児島、鷺羽山、玉島、真備)のアクセス方法が悪い。一旦岡山に行かないといけないうし、児島～玉島など観光できない。

交通アクセスの改善が必要。

由加山地区もアクセス方法が少なくなり困難。ジーンズバスを由加山まで延長すれば？

江戸の時代に当時の百姓(町人)達が、飢饉等で難渋した人を何とかしようとして、岡雲臥等が倉敷義倉などを構想し実際に運営した。当時の百姓(町人)の意識の高さが偲ばれる。その後百数十年にわたって倉敷の人々を救った。銀行や社会の福祉が十分でなかった時代に、民衆の力で起こした事業をもっと広めたいと思う。この流れが、倉敷紡績の設立やその後の大原氏の科学・社会福祉・病院等の貢献のベースになっている様に思う。

本来地元の主要産業であった繊維業が、廃れて遺産化していることが問題だと思う。もっと地場産業の振興に力を入れる必要があるのではないかと。

<p>京都の嵐山周辺が一時期には有名人やタレントの派手な店が林立し、心ある人たちから嘆かれていました。今はそのような店舗は淘汰されたものの、相変わらず人出は多くオーバーツーリズムの悪影響が心配されています。倉敷も店舗の改装や新規開店の際には適切な規制を考慮すべきだし、行き過ぎた観光客の誘致等にも注意が必要だと思います。40年余りに前に広島から倉敷へ引っ越してきた時も美観地区は有名でした。でもそれは週刊誌の見開き2ページあれば紹介できるくらいの規模だったように思います。現在はいろいろと整備されてきて、周辺との連携も深まっており素敵な観光地になったと感じています。</p>
<p>私を含め、まずは知る事が大事だと思います。これを機会に自分なりに調べてみようと思います。みんなが手に取るのは、毎月手に入る、“広報誌”です、その1ページでも使うか、一枚加えるかして、手にする者がまとめられる様に、すれば自分でゆっくり見直せると思います。知る方法として、何を手掛かりに、すれば良いか、時間は充分あっても、知らない事が多い事に気がつきました、取りあえず 今回の3つの文化財についての、ホームページを見てください。</p>
<p>備中地区を鳥瞰図的に岡山平野の成立とその弱点(排水・耐震・本来の街区には適さない歴史的成立過程を縦横に網羅的に意識できる情報化と発信をしてほしい。行政にとって、都合の良いことだけを取り上げるのは本来的に地域を理解するには片手落ちである。真備町の小田川水害も江戸時代から続く行政の不作为(流域河川管理の不備)が主因でありアドバルン的な行政のテーマ探しはやめられたい。倉敷市の負の行政遺産は数多くあるのいつになったら改善するのですか？ 弥高山の産廃問題のと浸出水の小田川への流出問題。河川維持管理課による用・排水路の浚渫深さ基準の変更(深くないからと放置される)河川架橋時の使用料の大幅上昇など金を取るなら不作為するな。道路雑草の撤去・河川経由のゴミの流出防止策と回収システム化が行政手動で行政圏全域に及んでいない。行政の不作为以外の何者でもない。</p>
<p>既に歴史学者が故人となり、知識の歴史の語り手がなくなった状況下にあるのであまり事実から歪曲しない伝え方が必要ですがそれより観光に結び付くようなものだけ選択してそれを誘致に生かす方法として岡山県が完全に遅延したアート瀬戸内の延長線の観光地としてそれを生かすような交通アクセスとともにアート文化の若手を誘致して再生することのみにした方が賢明です。 これまでの市政が放置してきた歴史遺産と観光との連帯性の足りない政策投資の失敗に反省してより合理的な観光素材を生かすよう努めて頂きたい事を希望します。</p>
<p>駐車場が見つければ どんどん出かけてみたいと思っておりますが、出かける前に気が萎えています。交通渋滞とかテレビ ラジオで広報していただければ一人でも出かけますヨアクセスを工夫していただければ、例えば分かりやすい標識 現地での面白い企画とか 楽しい時間を過ごす事ができる気がしますネ</p>
<p>日本遺産を含め 色々な認定がある。認定をもらうまではコストをかけてみんな頑張り盛り上がるが、認定されて2~3年もたつと熱が冷めるケースが多いように思う。 掛けたコストを回収できていないケースが多いのではないかな？</p>
<p>倉敷市の日本遺産全体をアピール、応援するキャラクターがいれば良いのになと思います。実際に行ったことがある場所がいくつかありましたが、構成文化財として認識して訪れていたわけではなかったのが、今回たいへん興味深いアンケートでした。倉敷市に住み40年経ちますが、倉敷市のことをあまり知らない自分に気付かされまだまだだなと思いました。</p>
<p>有りふれた事ですが、倉敷市の日本遺産がどの様なものが有るのか倉敷市民皆が知り、道行く人に聞かれても応えられるようにする。そうする事で市民も一度行ってみようと思うのでは無いでしょうか？私もそうしたひとりですが、地域活性にも繋がるのでは?とかんがえます。</p>
<p>とりあえず知らない事が多すぎる まずはこういうところがあって、どんな背景があるのか等をしっかり示して、興味を持ってもらう事が大切 まずは人に来てもらえないと何も始まらないと思うので。 最近流行りのイベントを実施したりして人集め、立ち寄ってもらう事が先決だと</p>
<p>盛り上がる？誰が？ 地元？観光客？ 盛り上がると市民にメリットは？ と冷やかに思いますね</p>
<p>榎築遺跡と桃太郎伝説とは年代も違うので切り離した方がいいと思います。 榎築遺跡は西暦150年~200年頃。一方、桃太郎伝説は古墳時代の伝説と思われます。</p>
<p>ゴミ1つ落ちていない綺麗な街を、市民全体が守る街であって欲しいです。そうすることによって、住んでいる街を大切に思えるのではないのでしょうか。</p>
<p>美観地区から駅までのくたびれたというか見るに忍びない建物を何とかすればいいと思います。</p>
<p>広報誌やKCTでよく広報されており、かなり、市民が知っていると思う。ときに、NHKの番組などで、取り上げてもらいたいと思う。日本遺産、いいですね！こういった、取り組みが、市民の倉敷の歴史や観光への関心を盛り上げていくものだと思います。</p>

<p>倉敷の市内の清掃をしてきれいな街倉敷を、印象付けて再度倉敷に来てみたいと思わせるようにする。ゴミ袋と火ばしを持って散歩するようにすると、町はきれいになり観光客も自分の街に取り入れようとする。児島田の口では、ボランティアで実施している人がいます。その人は、鋸で道路にはみ出た木まで切っていますから、通行する人が喜んでいきます。ネットショッピング。市議会議員が、給与だけの仕事をしていないように、思います。している仕事、見える形にしてくださいそれができないのでした。議員数を経してください。</p>
<p>楯築遺跡ごみかごに弁当がらを捨てるとカラスがつついて散らばり汚くなる。ごみかごなくせばいいかも。</p>
<p>街に暮らす人々の意識改革も必要だと思う。街を清潔に保ったり、来たいと思う人が語らえる場所の提供だったり。施設や店の閉店時間が早過ぎるという事に気づいていますか？</p>
<p>R6/R8 各開催地との相互連携(送客)問い5,6,7には、「この中にはない」という選択肢が必要かと思えます。</p>
<p>令和7年度に倉敷市で日本遺産フェスティバルが開催されるのは知らなかったです。観光客の方にきちんと説明できるように勉強をしたいです。観光ボランティアは仕事の都合上できないと思いますが、観光客の方に役に立てるよう、ウェブ等で倉敷について学ぶことのできる機会があるとうれしいです。</p>
<p>若者、観光客にもっときてもらえるような何かをしないとイケないと思う。</p>
<p>観光客がくるほど街並みが綺麗な倉敷。 美観地区はいつも賑わっていて楽しいと思います。 他県に行くとき必ずご当地キャラがいたり、おもてなし武将がいたりキャラクターがいるので倉敷も親しみやすいキャラクターで盛り上げるのも良いかもしれません。毎回、知らないことだらけで自分でもびっくりです。 このアンケートで知ることが出来てよいです。</p>
<p>知らない事が多いので認知度を上げる為になにか・・・ 観光客より地元の人の方が倉敷を知らないコトが多いかもしれません なぜか・・・ 近いから日常として興味を持って調べないからでしょうね。知らない施設とかホントに多い</p>
<p>市県民にですか？ 県外民にですか？ 県外にだったら 広く浅くは やめた方がいいと思います。 倉敷美観地区とデニム以外は 理解不能です。知らしめたとしても 集客は出来ないと思います。</p>
<p>SNS、広報、倉敷市のホームページに掲載すること。全く知らなかったの、ストーリーを読もうと思いました</p>
<p>その遺産が今にどう活かされているかがわからない。そこがわかると、ストーリーが途切れず、自分もストーリーの一部なんだと認識して、もっと興味をもつと思う。桃太郎伝説はどうなのかと思う。岡山の桃太郎伝説は近年の町興しといわれているし、山梨県大月の桃太郎伝説とどう折り合いをつけるのか？</p>
<p>日本遺産という言葉を知りました。関心がなかったことありますが、あまりPRされていない印象です。</p>
<p>まずは、「日本遺産」とは何なのか？市民にとってどんなものなのか。 どれだけの市民が知っているでしょうか？ 残念ですが大半の市民は知らないし、興味なし。 一部の人たちだけで盛り上がっているような感じ。 盛り上げるアイデア以前の問題。「桃太郎」から倉敷は連想できませんね。 「桃太郎」「桃」「きびだんご」と言えば「岡山」です。 三つとも無理やり「日本遺産」にこじつけてるっぽいです。</p>
<p>ワークショップの開催企業や施設だけで盛り上がっている印象があります。地元で地道に活動している方を発掘したりしてはどうでしょうか？</p>
<p>アイデアではないのですが・・・ 最近実写映画化されたゴールデンカムイ。北海道、アイヌ民族が舞台です。単行本を読んだのですが、ニシンの話が出てきており、ニシン粕が綿花の肥料として取引された事がざらとですが描かれています。倉敷に通ずるなあと思いました。</p>
<p>昨今のスタートアップ産出ブームに倉敷市の「一輪の綿花から始まる倉敷物語」をおり混ぜ、倉敷が商人の栄えさせた街という町民の商業精神から発展したことを地元民がよく知り、よく習い、商業発展の気質と町全体でのフォローアップを大々的に掲げる。 瀬戸内海に通じる水路が張り巡らされた倉敷の町並みを、水脈を活かした景観と共に「桃太郎伝説」をつなぎ、用水路事故が多い街ではなく美しい水脈がある街としてPRして欲しい日本遺産という名にふさわしい後世に残してメッセージ性のあるものを、その時の時代に合ったカタチで伝え守っていくのが大事だと思っております。令和7年の倉敷開催楽しみにしております。</p>
<p>マスコミやネットでの配信倉敷に住んでいることを誇りに思う人のネットワークを作ってはどうか。</p>

日本遺産、文化遺産等後世に残したいものは、それぞれの分野で多々あるが、何でもかんでもそのまま残すのは、維持費等の面等で負担となるので、絞り込みを徹底した方が良い。映像や資料で後世に伝えることで十分なものもある。今回特にありませんが、質問の趣旨や内容に多々疑問等々で質問したい場合が多々あり、この欄毎回設けていただくことを切に望む。なお、文字数を500文字くらいにしてもらいたい。

三市合併前の各地の文化がそれぞれ遺産となっていると思う。
合併して半世紀以上経過したと思うが、文化遺産を盛り上げるには、旧児島、玉島、倉敷の住民其々が合併前の地域特性を誇りとして、倉敷の児島、玉島として行動する事が良いと思う。特になし

経時的に成り立つという意味なら非常に難しい。観光客にとって見に行く価値があり、食事をし、現地に関わる土産、工芸品などを持ち帰る場面を想定した場合、それぞれの場所でお金を消費する場所が無い。古い建物、街並みがあるが持ち帰れない。そこでしか食べられないものがあれば、だが維持できないから寂れ、飾るだけの土産には手が伸びずの悪循環がある。観光業だけに補助金を出すのも市税の使い道として不適切。ストーリーに関わる施設の維持、管理に携わる方々が経済的、人力的にぎりぎり運営されている雰囲気を出していて、寂れた観光地であると感じる。観光で立ち寄ってくれた方も、一度見てさして感想もなく通過していきリピーターにもなり得ないのでいつも新規の観光客を呼ぶためにイベントが必要になる。

継続的にイベントは打ち続けられないので平時に行くと寂しい。推奨コースも美観地区以外は車移動が必要で地元住民でも面倒。